

小公女（プリンセス）セーラ（1985）

メディア TV アニメ

ジャンル ファミリー

製作国 日本

色彩 Color

1985/01/06 ~ 1985/12/29

TV放映 日曜日

19:30~20:00

フジテレビ

【解説】

バーネットの『小公女』が原作の「世界名作劇場」シリーズ第16作。“いじめ”が問題となる世相を反映し、本作では大富豪の令嬢から使用人へと転落した主人公セーラの受難の日々を描いた。ロンドンのミンチン女学院に入学した資産家の娘セーラ。だが突然の父の死のため身寄りも財産も無くなった彼女に対し学院側は今までの態度を一変させて、セーラを使用人として扱うのだった。使用人仲間のベッキーたち一部の人々に支えられつつ、セーラは必死に生きる。

【クレジット】

アニメーション制作 日本アニメーション

演出 黒川文男

絵コンテ 黒川文男

黒田昌郎

楠葉宏三

鈴木孝義

プロデューサー 中島順三

原作 フランシス・ホジソン・バーネット Frances Hodgson Burnett

「小公女」

脚本 中西隆三

棕露地桂子

キャラクターデザイン 才田俊次

作画監督 山崎登志樹

大谷敦子

才田俊次

石井邦幸

撮影監督 黒木敬七

美術監督 沼井信朗

美術設定 川本征平

音楽 樋口康雄

声の出演 島本須美

セーラ・クルー

坂本千夏

ピーター

中西妙子

ミンチン院長

渡辺菜生子

ロッティ・レイ

山田栄子
鈴木みえ
八百板万紀
梨羽由記子
仲村秀生
田中秀幸
郷里大輔
向殿あさみ

ラビニア・ハーバート
ベッキー
アーメンガード・セント
ジョン
アメリカ先生
クリスフォード
ラムダス
ジェームス
モーリー